

品質管理の高度化に関する調査研究 成果報告会次第

- 開催日時 : 2021年3月9日(火) 13:30~16:15
- 開催方法 : Webセミナーとして開催
Microsoft Teams、及びZoomを併用(どちらかでご参加ください。)
- 開催目的 : 当協会では、品質管理の高度化に関する調査研究委員会の指導の下、2018年度、2019年度の2ヶ年に亘り同調査研究を進めて参りました。その内容と研究結果についてご報告いたします。
また、今年度の課題として、海上技術安全研究所のAIを活用頂く仕組みを整えましたので併せてご報告いたします。

時間	内容	
13:30~13:40	開催ご挨拶、及び研究概要について 品質管理の高度化に関する調査研究委員会 委員長 東京理科大学教授、上智大学名誉教授 荒木 勉	
	報告内容	
13:40~14:00	1	ICタグの活用による品質管理改善 阪神内燃機工業株式会社
14:00~14:20	2	検査データデジタル入力の効率化 株式会社赤阪鐵工所
14:20~14:40	3	検査データの精度確認と状態診断の効率化 ヤンマーパワーテクノロジー株式会社
14:40~14:50		休憩
14:50~15:10	4	画像情報の活用による検査の効率化 ダイハツディーゼル株式会社
15:10~15:30	5	大型構造物に関する画像情報を活用した検査の効率化 株式会社三井E & S マシナリー
15:30~16:05	6	AI技術の活用による不適合未然防止 株式会社IHI原動機、海上技術安全研究所
16:05~16:15	謝辞 一般社団法人日本船舶品質管理協会 専務理事 澤山健一	

事務局担当者 : (一社) 日本船舶品質管理協会 中西孝志 t-nakanishi@jsmqa.or.jp

以上